図書館だより 2016

西条図書館　4月号　NO.83

西条市大町 1590
TEL　0897-56-2668
FAX　0897-56-3188
開館時間　9:00 ～ 22:00

日	月	火	水	木	金	土
2016・第58回こどもの読書週間 4/23～5/12 四角い本に まるい心			4/23～5/12は こどもの読書週間です		1	2
3	4 清明	5	6	7	8	9 読書会 おはなし会 囲碁講座
10	11	12	13	14	15	16 春の土用入り
17	18	19	20 穀雨 おはなし会	21	22	23 囲碁講座 やさしい詩講座
24	25	26	27	28	29 昭和の日	30 月末休館日

西条図書館イベント案内

★図書館では毎月講座やイベントを行っています★

＊各講座の受講は事前にお申し込みが必要です＊

読書会　『輪読会』定員20人
4月　9日（土）　13時30分 ～ 15時

囲碁講座『誰でもわかる！入門編・初級編』
4月　9・23日（土）入門編　13時～ 14時
初級編　14時～15時
中級編　15時～16時
※【入門編】【初級編】の募集は3月末で終了しました

やさしい詩講座『みんなで詩をつくろう』定員30人
4月23日（土）　10時 ～ 12時
講師：日本児童文芸家協会会員　すぎもとれいこ氏

おはなし会のおしらせ（西条ひかりの子文庫）

ぴょんぴょんおはなし会　4月　9日（土）
毎月第2土曜　対象：幼児から　15時～16時
●開催場所：1階おはなし室

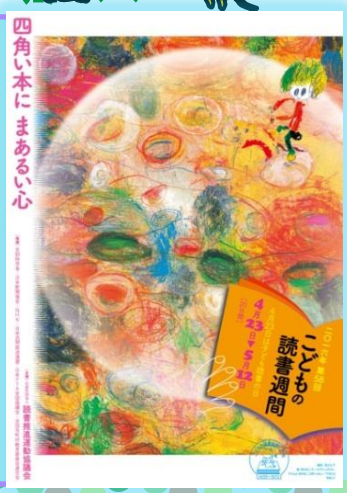
ぴよぴよおはなし会　4月20日（水）
毎月第 3 水曜 対象：0～3 歳児　①10 時～10 時 30 分
★2回ともに同じ内容です　②10 時 30 分～11 時
●開催場所：1階おはなし室

4/23～5/12はこどもの読書週間です

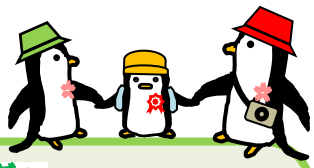
子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は１９５９年（昭和３４年）にはじまりました。もともとは、５月５日の「こどもの日」を中心 とした２週間（５月１日～１４日）でしたが、２０００年より、今の４月２３日（世界本の日・子ども読書の日）～５月１２日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、 学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。

（読書推進運動協議会ＨＰより抜粋）



今月のフェア



一般フェア「学校のふしぎ」

桜が咲く頃、チャイムが鳴り響き、はじまりを迎えます。現在通っている人も、もうずいぶんと遠くから眺める人にも、同じように映る“学校”。同じ時間に見えて、きっとそれぞれに全く違う“学校”。
多くの出会いが生まれ、多くを学んだ、人が育つ場所です。この春は、学校生活と日常生活、二つの側面から学校を紐解く本をお届けします。
なぜ学校が始まったのか、なぜあんなに給食が好きだったのか、実った夢も叶わなかった想いも、すべて学校のふしぎ。すこし立ち止まって、ページを開いてみてください。

特設フェア「どくしょのススメ」

昭和３４年に始まった「こどもの読書週間」は、今年で５８回目を迎えます。
今年の標語は、『四角い本に　まあるい心』。本の形は、カドがある四角い形。けれど本の中の世界は、本を読むことで、知識も心も無限にまあるく広がります。４月は、入学や新社会人など、新たな人生の一歩を踏み出す季節です。毎年、読書推進協議会より、この一年に出版された本の中から「若い人にぜひ読んでもらいたい本」が選定されます。そこで、読推協から選定された本を中心に、若い人から大人の人にぜひ読んでもらいたい本をご紹介します。

児童フェア「うそ？ほんと？」

４月１日はエイプリルフール、うそをついてもいい日です。今月はうそをテーマに絵本を集めてみました。
いったいどんなうそをついたのかな？
うそをついた主人公はどうなったのでしょうか？

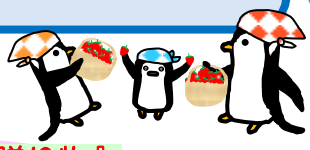
YAフェア「世界へ向けて」

たくさんの希望や期待を持ち新学年を迎えていることと思います。しかし、今、目を向けるのは国内だけではもの足りません！日本だけでなく海外の情報も手軽に得られますし、毎日ニュースから聞こえるＴＰＰ、学校の行き帰りで外国の方に会う機会が増えたな～と感じるとき、世界に通じる道が開けていると思いませんか？
今月は「世界」をテーマに、海外で活躍する日本人や、「世界一」と評される人物や技術、物、苦難に立ち向かう努力　等々から、“世界を感じてみる”というのはどうでしょう！！

山岳フェア「はじめての山登り」

春なので、あたらしいことはじめてみませんか？
この春からはじめたい、はじめよう！と思っている方に向けて、山登りの楽しさ、怖さを知ってもらえる本を集めました。

新着本のごあんない



『どうぶつたちの贈り物』

一般文学

小川　洋子／他 著
２０１６．２　ＰＨＰ研究所

ペンネームに「動物」がひっそりと隠れた作家が紡ぐ、「動物」をテーマにした物語。東川篤哉「馬の耳に殺人」、似鳥鶏「蹴る鶏の夏休み」、小川洋子「黒子羊はどこへ」など、全５編を収録。

『すっきゃわん！』

えほん

エド・ボクソール／作・絵　長谷川 義史／訳
２０１６．２　世界文化社

ぼくは犬のスクート。いっつもサリーといっしょやわん！　犬のスクートはある日、飛んでいる気球を、自分の赤いボールだと勘違いして、塀を越えて追いかけていってしまい…。関西弁で翻訳した、犬と人間の友情を描いた絵本。

『１２ケ月の小花の寄せ植えレシピ』

一般産業

黒田　健太郎／著
２０１６．２　グラフィック社

１月から１２月までの、さまざまな小花の草花をメインにした寄せ植えを紹介。写真で、作り方を細かく解説します。小花の寄せ植えをすぐに上手に作れるメソッド、素敵な寄せ植えを作るための基本も掲載。

『それでも、海へ』

児童社会

安田　菜津紀／写真・文
２０１６．２　ポプラ社

「じいちゃんがとってきた白いお魚が、もう一回食べたい」　孫の一言に背中をおされて、漁師は再び海に出た…。ひとりの漁師が、孫、そして海への愛を力に変えて、失ったものを取り戻す、小さな闘いの記録。

３月の貸出ランキングＴＯＰ５

３月１５日付ランキングです

●一般●

１	新参者	東野　圭吾	講談社
１	サラバ！　下	西　加奈子	小学館
３	火花	又吉　直樹	文藝春秋
３	羊と鋼の森	宮下　奈都	文藝春秋
３	人魚の眠る家	東野　圭吾	幻冬舎

●児童●

１	バムとケロのそらのたび	島田　ゆか	文渓堂
２	崖の上のポニョ	宮崎　駿	徳間書店
３	ルパン三世カリオストロの城	モンキー・パンチ	徳間書店
３	ぐりとぐらとすみれちゃん	なかがわ　りえこ	福音館書店
３	スーホの白い馬	大塚　勇三	福音館書店